

重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目									
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。											
<b>“ストップ温暖化しずおか行動計画”の推進(Gloval Warming)</b>											
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策)/④部品・部材の耐用年数	Q-1	2	2.1	2.1.3	①	外皮性能				
	①窓複層ガラスU=4.65、ブラインド付SC=0.5、外壁U=1.0	Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備				
	②設備なし				3.2	3.2.2	③	昼光制御			
	③庇・ブラインド・カーテン	Q-2	2	2.2	2.2.1	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔				
	④コンクリート撥水剤10年					2.2.2	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔			
	④ビニールクロス10年					2.2.3	④	配管・配線材の更新必要間隔			
④炭素鋼管(白)18年					2.2.4	④	主要設備機器の更新必要間隔				
④パッケージ15年その他20年以上(16～30年)											
■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上)	Q-3	1				⑤	生物環境保全と創出				
⑤土地利用図、外構図、⑥省エネルギー法(第三面)		3	3.2			⑥	敷地内温熱環境の向上				
■エネルギー対策 (⑦建物の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用)	LR-1	1				⑦	建物の熱負荷抑制				
⑦省エネルギー法(第三面)		2	2.1			⑧	自然エネルギー直接利用				
⑧取扱いなし					2.2	⑧	自然エネルギー変換利用				
⑧太陽光発電パネル		3				⑨	設備システムの高効率化				
⑨省エネルギー法(第三面)		4	4.1			⑩	モニタリング				
⑩取組なし					4.2	⑩	運用管理体制				
⑩特になし											
■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫低環境負荷材)	LR-2	1	1.1			⑪	節水				
⑪節水器具使用			1.2	1.2.1		⑪	雨水利用システム				
⑪雨水利用なし					1.2.2	⑪	雑排水利用システム				
⑪取組なし						⑫	躯体材料の再利用効率				
⑫再利用していない	2	2.1	2.1.1			⑫	非構造材料の再利用効率				
⑫対策なし					2.1.2	⑫	持続可能な森林から産出された木材				
⑫パーティクルボード(宿泊室家具など)					2.2	⑫	有害物質を含まない材料				
⑫MSDS添付					2.3	⑫	既存建築躯体などの再利用				
⑫躯体+軽鉄+仕上、断熱:吹付、可動間仕切					2.4	⑫	部材の再利用可能性				
⑫消火器(ABC10型)のみ、ハロン不使用					2.5	⑫	消火剤				
⑫ウレタンフォーム、ポリスチレンフォームなどノンフロン			2.6	2.6.1		⑫	断熱材				
⑫代替フロン採用(HFC-32)					2.6.2	⑫	冷媒				
					2.6.3	⑫					
■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善)	LR-3	5				⑬	温熱環境悪化の改善				
⑬気象庁過去の気象データ、外構図											
<b>“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)</b>											
	■サービス性能対策 (⑭耐震・免震/⑮信頼性)	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑭	耐震性				
	⑭地域係数Z=1.2				2.1.2	⑭	免震・制振性能				
	⑭対応なし				2.4	2.4.1	⑮	空調・換気設備			
	⑮中央空調換気設備を持たない				2.4.2	⑮	給排水・衛生設備				
	⑮節水器具使用				2.4.3	⑮	電気設備				
	⑮電気設備、精密機械の地下設置なし				2.4.4	⑮	機械・配管支持方法				
⑮耐震クラスB				2.4.5	⑮	通信・情報設備					
⑮電気設備、精密機械の地下設置なし											
<b>“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)</b>											
	■サービス性能対策 (⑯機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑱空間のゆとり)	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑰⑱	ユニバーサルデザイン計画				
	⑯⑰対象外		3	3.1	3.1.1	⑱	階高のゆとり				
	⑯階高3.5m				3.1.2	⑱	空間の形状・自由さ				
⑯壁長さ比率0.45											
■室外環境(敷地内)対策 (⑲地域性・アメニティへの配慮)	Q-3	3	3.1			⑲	地域性への配慮、快適性の向上				
⑲外構図(緑被率算定等)											
<b>“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)</b>											
	■室外環境(敷地内)対策 (⑲生物環境の保全と創出/⑳まちなみ・景観への配慮/㉑敷地内温熱環境の向上)	Q-3	1			⑲	生物環境保全と創出				
	⑲土地利用図、外構図		2			⑳	まちなみ景観への配慮				
	㉑大規模建築物等(景観)の届出書		3	3.2		㉑	敷地内温熱環境の向上				
	⑲省エネルギー法(第三面)										
■敷地外環境対策 (⑲温熱環境悪化の改善)	LR-3	5				⑲	温熱環境悪化の改善				
⑲気象庁過去の気象データ、外構図											